



学校だより

6月号

平成29年6月1日
横浜市立善部小学校
校長 小澤 紀子

異学年交流による互いに成長する姿

副校長 宇田川 聡



6月になると暦の上では初夏、衣替えの季節でもあり、朝晩は涼しさを感じるものの、日中は汗ばむような暑さが毎日続くようになってきました。先日5月20日には、善部小スポーツフェスティバルを開催しました。保護者やご家族、地域の皆様、学校関係者の皆様には参観して多くの声援をいただきありがとうございました。

Z S Fに向けて、4月から縦割りのスマイル班の紅白決めを始め、応援団やリレーの練習、各委員会の仕事の確認と準備、練習、学年の競技や演技の練習と毎日きめ細かく計画し、一つ一つ積み重ねて作り上げてきました。全校練習では、歩き方や隊形移動、体操や応援、開会式、閉会式の練習等スマイル班で協力し合って日を追うごとに上達していくと共に、Z S Fに向けての熱意を感じられるようになり、その熱意が高まるにつれて一体感まで感じられるようになっていきました。

当日は天気にも恵まれ、自分の力を精一杯出して、競技や演技、それぞれの仕事や応援等、どれを見ても練習の成果が十分発揮できていました。スローガンの「輝け！努力の結晶よ 負けても勝っても楽しいZ S F」が実現できたと思います。閉会式が終わった後の子ども達の晴れ晴れとした表情が印象的でした。

また、このようなZ S Fへの一連の活動を通して、子ども達一人一人が成長し、頑張っってやり遂げたことへの自信をもったことで、これからの学習活動や学校生活にも生かされていくと思います。Z S Fに向けていろいろな面で支援していただいたP T Aの皆様、地域の皆様方に感謝申し上げます。

5月30日に、1・2年生がよこはま動物園ズーラシアに遠足に行きました。バスに乗って行きましたが、バスの中では1年生と2年生が隣同士で座って仲良く話していました。動物園では、午前中は1・2年生合同のグループで決められた広いエリアの動物を見て廻りました。2年生は1年先輩としてグループをまとめ、各チェックポイントでチェックを受けながら動物を見ていました。疲れて歩みが遅れてきた1年生の水筒を2年生が持ってあげているグループもあり、微笑ましく感じました。

4・5人グループが35グループできていましたが、どのグループももめたり、喧嘩したりすることなく、1・2年生仲良く協力し合ってしおりの動物園マップで確認しながら廻っていました。1・2年生でありながら、お互いの気持ちを考え行動できているのは、各担任の指導もありますが、Z S Fで行っていた縦割りスマイル班での活動がここでも生かされているのだと感じました。

善部小学校の1階の廊下に毎年6年生が描いた1年生一人一人の顔の絵が展示されています。どの絵も丁寧に気持ちを込めて描かれています。今の1年生が6年生になったときには自分が描いてもらったことを思い出しながら気持ちを込めて1年生を描くと思います。

朝の登校班では、班長を中心に低学年の歩く速さを考え、安全に気をつけて登校しています。このように、異学年同士が互いの気持ちを考え、尊重し合って行動できるというよさをこれからもスマイル班活動や異学年交流を通して培っていきたいと思っています。

